

はこまち通信

クーポラ

2019.10

vol. **50**

おがはさまで

**第15回NPOまつり
ありがとうございました!**
(詳細はP2)



年末年始休館日のお知らせ

【休館日】12/30~1/3

12/28~12/29、1/4~1/5は17:00閉館



SDGsカードゲームに参加しませんか?

**あなたの活動を
100倍効果的にする
SDGsカードゲーム**

参加無料 事前申込制 定員40名

日時 2019年10月12日(土) 13:30~16:30
スケジュール ①カードゲーム 約90分 ②振り返り約60分
③先行事例紹介約30分

場所 函館市地域交流まちづくりセンター
函館市末広町4-19

対象 小学生以上であればあなたも (小学生は大人の人と一緒にきてね) **大歓迎**

初めてSDGsを聞いた人、これからSDGsにふれようという人

講師 高橋 優介さん
Machikuri-Project Co., Ltd. 代表取締役

カードゲーム「2030SDGs」は、SDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりを体験するゲームです。
「なぜSDGsが大切なのか?」を楽しく学ぶことができます。
「なぜSDGsが大切なのか?」を楽しく学ぶことができます。
「なぜSDGsが大切なのか?」を楽しく学ぶことができます。
「なぜSDGsが大切なのか?」を楽しく学ぶことができます。

主催・お問合せ 函館市地域交流まちづくりセンター
函館市末広町4-19 電話 0138-22-9700

SDGsカードゲーム
ワークショップ
「2030SDGs」
公認ファシリテーター
高橋 優介氏をお招きします。
ゲーム体験を通して
SDGsを学びましょう!

詳細はコチラ▶



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

Contents

特集 **NPOまつり・
夏休み工作フェスティバル
を開催しました** ...P2

市民活動団体のご紹介
**NPO法人 地域支援グループ
くりの木**

NPOまつり同時開催
『SDGsゲーム』を開催しました ...P4

スタッフ連載ページ
『先輩に聞いてみました!』...P5

『チームもみの木』からのお知らせ
配布先・問い合わせ先 ...P6

センター長 丸藤の
『今伝えたいこと』 ...P7

インフォメーション ...P8

- まちづくりセンターで行われている講座案内や市民活動団体などの詳細は、ブログやホームページで公開中です。
- まちづくり、市民活動、各種助成金、移住・定住に関するお問い合わせなど、お気軽にご相談ください。



NPOまつり・夏休み工作フェスティバルを開催しました

7月28日(日)、まちづくりセンター全館を会場に「第15回 NPOまつり」を開催しました。市民活動団体78団体のご協力のもと、たくさんの方にご来館いただきました。改めて、心より感謝申し上げます。

今年は初の取り組みといたしまして、「SDGs(エスディージーズ)」17のアイコンを用いて、参加団体の取り組みをわかりやすくご紹介しました。団体のみなさんは、自分たちの

活動を知っていただくと同時に、他の団体の活動についてもより深く知ることができたのでは、と思います。

はこまちスタッフもSDGsの活用を機に、多くの気づきや反省点がありました。次回はより一層、多くの団体のみなさま、お客様にご参加いただけるよう、パワーアップしたNPOまつりにしたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。



同時
開催

まちセン 夏休み工作 2019 フェスティバル



タイルクラフト



キラキラクラスアート



木のスプーン



デコお菓子のコルクボード



パステルアート



レザークラフト



木エクラフト



手回しオルガン・キノ



今年も函館で人気のハンドメイド作家のみなさんのご協力のもと、開催いたしました。
「手回しオルガン・キノ」さんと一緒に歌ってくれたみなさん、どうもありがとう！
楽しい思い出、できたかな？



Hakodate Community



Design Center vol.50 2019年10月

はこまち通信『クーポラ』とは？/まちづくりセンターの外観を印象づける『クーポラ』より命名しました。

～自分たちが通いたくなる場所づくり～

NPO法人 地域支援グループ くりの木



2000年10月、福祉の現場で働く人や、福祉に関心のある人たちが集まり発足しました。「自分たちが高齢になった時に、通いたくなるような場所をつくろう」を目標に、ミニデイサロン【お茶っこくらぶ】を開いています。サロンは家庭的な雰囲気を大切にしており、利用者みなさんとボランティアみなさんが一緒につくりあげる「住民参加型」で運営しております。



ミニデイサロン【お茶っこくらぶ】

この地域に住む人たちが共に支え合い、より安心して住み続けられる町づくりのために。利用者みなさんはもちろん、会員やボランティアみなさんにも喜んでいただける「くりの木」に育っていただけたらと願っています。

このほか、家事や外出等を有償で引き受ける【たすけあいサービス】や、買い物支援事業【買い物サロン】も実施しております。体験をご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

●NPO法人 地域支援グループ くりの木 代表者/内藤 厚子 事務局長/今井 章
 会員数/195名(スタッフ・利用会員含む) 年会費/一口1,000円から(利用会員・賛助会員・ボランティア共通)
 住所/函館市美原5丁目24-3 電話/0138-86-6011 Mail/kurinoki1107@gmail.com

3 すべての人に
健康と福祉を

11 住み続けられる
まちづくりを

団体設立のきっかけや活動内容などの
詳細はまちセンHPで
<http://hakomachi.com>



7/28(日)第15回NPOまつり
同時開催・初企画

『SDGsゲームコーナー』
盛況でした!

10/12(土)にもSDGs企画を開催します。
お申し込み、お待ちしております!(詳細はP1)

7/28(日)第15回NPOまつり、夏休み工作フェスティバル、
SDGsゲームコーナーの様子をブログで公開しております▶



SDGs釣りぼりコーナーで、
釣りに挑戦/うまく釣れるかな?



メッセージを読み取って
17のゴールにあてはめました。



SDGs/バ抜きコーナー。
おおいに盛り上がりました。



会場にはSDGsクイズを掲示。
ボードのウラに答えがあります。



先輩に聞いてみました!

函館護國神社 祭典委員長 玉川 康隆さん編



NPO法ができて20年がたちました。函館において、市民活動・まちづくりを一生懸命に活動してきた先輩に、大事にしてきた思いや考えなどを聞きました。まちづくりに関心のある方、これから活動してみようという方へお届けできれば幸いです。



新政府軍の墓地 ~ 英霊たちが眠る ~

函館護國神社は、まちづくりセンター近くにあり、どんと焼きに正月飾りなどを持っていき、身近に感じています。神社から函館市内の街なみ、津軽海峡を一望することができます。

また、今年が戊辰戦争終結から150年の節目の年です。7月より大橋幸生さんが宮司に就任されました。明治時代に創建され、大正、昭和、平成、令和へと元号が変わるなか、受け継がれてきた思い、将来にわたりのようにして、次世代へつないでいくのでしょうか?そこで、函館護國神社を長年支える、玉川康隆祭典委員長にお話を聞きました。

函館護國神社とは?

明治2(1869)年5月創建の青柳町にある函館護國神社。戊辰戦争、日清戦争や日露戦争、太平洋戦争までの戦没者13,000余柱を英霊として祭っています。毎年5月11日には例大祭(慰霊祭)が盛大に行われています。

✕ 神社との出会い

大きく2つあります。娘が巫女さんとしてお手伝いしていたこと、もう1つは、会社のみんなで初詣に来ていたことです。会社の先輩が祭典委員長として、神社に携わっていて、その当時の宮司、真崎宮司さんと知り合いました。まもなくして、宮司さんに声をかけていただき、神社を手伝うようになりしました。その後、大橋東城宮司(現在は、名誉宮司)さんにかわり、深く携わるようになりました。戦没者、英霊を守っていくことをいつも心がけています。

✕ 運営にあたって

参拝されるみなさんが来てよかった、また来たいと思ってもらえるように、季節に応じて、芝生の草刈りや雪かき、清掃などを行っています。境内は広大ですので、何日もかかりますが、季節ごとに見れる景色はとても豊かで、その景色がみなさんを癒やしてくれるのではと思います、手入れしてい

ます。また、例大祭や初詣の準備・対応もしています。

✕ 仲間に恵まれて

仲間に声をかけ、神社の歴史・成り立ち・英霊が祭られている意味等を理解していただき、積極的に協力し活動してもらい助かっています。

✕ 新政府軍の墓

戊辰戦争の戦没者、青森の遺族から連絡があり、新政府軍の墓を調べました。お墓があることを伝えると、青森より神社に来られました。お墓の名前を確かめ、ぎゅっとお墓を抱きしめた行動に、横で見ている涙がでました。

神社には、函館、道南はもちろん、薩摩藩(鹿児島)、福山藩(広島)の墓などが鎮座し、日本全国から函館にきて、戦死した英霊が眠っています。

✕ これからの神社

終戦から年月が経ち、戦争について語る人が少なくなってきました。次世代に語り継いでいくこと、神社のことを知ってもらい、みなさんに興味を持ってもらいたいです。他とは違い氏子のいない神社ですので、戦没者の遺族のみならず、地域の人に支えられる、愛される神社を宮司さんと祭典委員、事務スタッフらとともに目指していきたいです。

函館護國神社が多くの方の協力により、運営されていることを知りました。戊辰戦争終結から150年という節目を迎え、これからの150年も同じようにバトンをつないでいけたらと感じました。

谷口 真貴 たにくち まさき



函館に住んで6年。2013年4月より、スタッフに。現在、函館の人たちに夢中になっています!!

※この連載は全4回です

1F 喫茶コーナー cafe DripDrop

- 営業時間/10:00~18:00 ●定休日/水曜日・施設休館日
 - 自家焙煎、ハンドドリップのコーヒーで一息つきませんか?
- お店のSNSで最新情報を発信していますので、お得な情報をゲットしてみてください。

☞【オススメ】ブレンドコーヒー 330円

1F 福祉の店 どんぐり 2号店

- 営業時間/10:00~16:00 ●定休日/土日祝日・施設休館日
- 授産製品を扱っています。函館みやげにオススメのクッキーをはじめ、布バッグや布ぞうりなどのハンドメイド雑貨も豊富です。

☞【オススメ】土偶クッキー 680円





『マラソン盛り上げ隊 チームもみの木』からの活動報告

「マラソン盛り上げ隊」へのご協力ありがとうございました!

『クリファン盛り上げ隊 チームもみの木』は各施設がタッグを組み、『はこだてクリスマスファンタジー(愛称:クリファン)』をもっと市民に知ってもらい、市民が自ら参加するきっかけづくりを目的として2013年に結成した団体です。現在、市内7つの公共施設等で連携・協力しています。

2019年夏、『チームもみの木』はこれまでの経験をいかし『函館マラソン2019』を盛り上げるため、オフィシャル応援団として初めて参加しました。ご参加・ご協力ありがとうございました。

現在、『チームもみの木』は12月に開催されるクリファンの準備をしています。みなさんにクリファンを楽しんでもらえるようイベントを考えていますのでお楽しみに。今年の活動の詳細はまちづくり

センターのブログのほか、各参加施設でも情報発信していきますので、ご注目ください。函館の冬のイベント、クリスマスファンタジーをみなさんと盛り上げていきましょう!



ランナーを応援するために、オフィシャル応援グッズを配布しました!

【参加施設】 函館市青年センター／函館市女性センター／はこだてみらい館／函館コミュニティプラザGスクエア／函館市青少年研修センターふるる函館／中島れんばいふれあいセンター／函館市地域交流まちづくりセンター

配布先・問い合わせ先

『はこまち通信クーポラ』2019年10月 vol.50
次号は令和2年1月4日発行予定です(年4回)

発行/函館市地域交流まちづくりセンター
住所/〒040-0053 北海道函館市末広町4-19
TEL/0138-22-9700
FAX/0138-22-9800
開館/9:00~21:00
休館日/12月31日~1月3日
<http://hakomachi.com>



このほか器材点検のため月1回程度、臨時休館する場合があります。詳しくはセンター内やWebでお知らせしています。

建物裏手に駐車場あり。2時間まで無料。

指定管理者/
NPOサポートはこだてグループ
(2007年4月~)



『はこまち通信クーポラ』編集室だより

まちづくりセンターはみなさんのニーズに応えられるよう、市民活動団体や利用者さんの声を聞き、より住みよいまちを目指しています。各団体の理念やミッションが達成されるよう寄り添っていきます。
(編集長/谷口 真貴)

●主な配布先(敬称略)

函館市役所1F/亀田支所/湯川支所/銭亀沢支所/戸井支所/恵山支所/榎法華支所/南茅部支所/函館市中央図書館/渡島総合振興局/函館市企業局アクロス十字街/総合保健センター/函館アリーナ/函館市女性センター/函館市青年センター/函館市公民館/函館コミュニティプラザGスクエア/函館市青少年研修センターふるる函館/中島れんばいふれあいセンター/函館市総合福祉センターあいよる21/函館市勤労者総合福祉センターサン・リフレ函館/はこだて子どもセンター/どさんこ交流テラス(東京 有楽町)
取材に協力くださったみなさま、施設等

『はこまち通信クーポラ』に関するご意見、ご感想をお寄せください。ご住所、お名前、お電話番号を明記の上、メール info@hakomachi.com まで





センター長 丸藤の「今 伝えたいこと」

NPOまつりを終えて

49号で紹介した通り、まちづくりセンター今年の合言葉は「SDGsおし!」。ということで、7月28日に開催したNPOまつりも、SDGsを前面に押し出したものになりました。お陰様で多くの方にご来場いただきました。この場を借りて心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、どのように「SDGsおし!」をしたかというと、事前の説明会では参加団体の皆様にSDGsについて簡単なレクチャーを行い、本番当日の各ブースやポスターコーナーにはSDGs17分野の目標のどれに該当している活動なのかを掲示し、団体の活動内容を伝わりやすくしました。ゲームコーナーでは、“ソーシャル釣り堀ゲーム”や“SDGsババ抜き”を通して、100人近い子どもたちに楽しくSDGsを知ってもらうことができました(P4)。今回参加した78団体の活動内容をSDGsの視点から分析した結果も掲示しました(下)。まだまだ動き始めたばかりですが、SDGsという言葉を以前よりだいぶ多く聞くことができるようになってきたと実感しています。なにより、

17分野の目標はそれぞれがつながっていて、各団体の活動が様々な地球規模の課題解決に結びついているということを確認していただけたことは大きな成果だと考えています。

まちづくりセンターの「SDGsおし!」は、まだまだ続きます。SDGsカードゲームを使った研修会やSDGsフェアへの参加、施設を飛び出での普及活動も大歓迎。様々な年代や立場の方に向けSDGsを広めていきますので、楽しみにしてください。

ところで、NPOまつり当日、私は何をしていたかって？

もちろん、最大で唯一の担当、「晴れにする」を今年も見事達成したのでした。

丸藤 競 ラジオ情報



80.7MHz

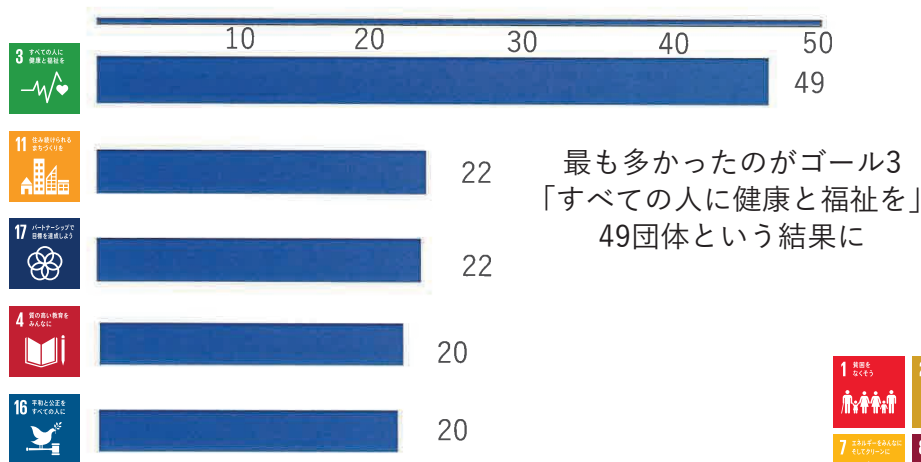
函館のコミュニティラジオFMいるか

『週刊まち日和』パーソナリティ
毎週土曜 12:30~13:00

(インターネットでも聴取可)

NPOまつり参加団体78団体 SDGs目標トップ5

函館市地域交流まちづくりセンター調べ(2019年7月)



事前に参加団体にアンケートを実施し集計。複数回答可。



Hakodate Community



Design Center vol.50 2019年10月

スタッフより一言/NPOまつり・工作フェスに関するご意見・ご感想はお気軽にスタッフまで(荃沢)



まちセンインフォメーション

7/9
(火)

まちセン^{サロン}茶論 毎月第2火曜日開催

8/13
(火)

移住者と函館市民の交流の場として開いています。事前予約不要、参加費無料。お茶を飲みながら、ざっくばらんにお話しませんか？

※次回は10/8(火)
・11/28(木)の
予定です。



7/20
(土)

救命講習会

8/31
(土)

AEDの使い方や胸骨圧迫などを学ぶ講習会です。初めての方ももちろん、一度受講された方も再受講し、知識を深めましょう。「いざ」というときに対応できるよう、救命処置を身につけませんか。要事前申込、参加費無料。

※次回は10/23(水)
・11/17(日)の予定です。



9/6
(金)~
9/30
(月)

“災害に備える”情報ポスター展

防災に関する2誌の内容を一部抜粋して掲示しました。北海道胆振東部地震から1年。改めて一人一人の防災意識を高めてもらえたら、という思いで

開催しました。



詳細はコチラのブログを
ご覧ください▼



まちセンフォトブース

随時

イベントポスター・チラシ等をPRしたいみなさん、フォトブース前で撮影しませんか？まちづくりセンターのSNSで発信しますので、ご希望の方はスタッフまでお気軽にお声がけください。

詳細はコチラのブログを
ご覧ください▼



2019年7月掲載
カラダ回復とフィットネススタジオ
びんびんあるく

10/24
(木)
スタート
2日連続

移動サービス運転者講習



【福祉有償運送】とは『身体障がい者』や『要介護・要支援の認定者』らを自家用車などで有償にて送迎することです。函館市でこの制度を利用できる方は3万人にものぼりますが、運転者の支援体制が追いついていない状況にありますことから『移動サービス運転者講習』を実施します。運転者を育成し、社会問題となっている『移動困難者』を地域で支えていければ、と考えています。ぜひ一緒に活動しましょう(参加無料、2日連続の講習です。定員各20名)。

①10月24日(木) 9:30~17:30 / 10月25日(金) 9:30~12:00

②11月20日(水) 9:30~17:30 / 11月21日(木) 9:30~12:00

●募集エリア / 今回は函館西部地区、戸井・恵山・楸法華・南茅部エリアにお住まいの方が対象です。

●お申込・お問い合わせ / 080-6093-6968 (特定非営利活動法人 救命のリレー普及会 田中)

詳細はコチラ▼



Hakodate Community



Design Center vol.50 2019年10月

お申し込み・お問い合わせ：函館市地域交流まちづくりセンター ☎0138-22-9700